

2008年1月8日

各 位

広島大学地域経済システム研究センター

附属センター公開研究会（過労自殺を考える）のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当センターの運営につきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、広島大学大学院社会科学部研究科附属地域経済システム研究センターでは、2007年度研究科長裁量経費特別研究として、「地域に対する経済学の応用と貢献」に取り組んでいます。これは、経済学等の基本的知見をもとに、少子・高齢化やワークライフ・バランスといった身近な問題を点検することにより、地方分権に対応した自立的な政策形成に微力ながらも資することを目的に実施するものです。

この研究の一環として関係者の方々のご意見を幅広く反映させるため、下記要領により公開研究会を開催したいと思います。

ご多用とは存じますが、この研究会に積極的にご参加いただきますようご案内申し上げます。また、お手数ではございますが、この案内文書に関係者の方々にご回覧いただければ幸いです。

敬具

記

1. 期日 2008年1月25日（金） 17:15～19:00
2. 場所 広島大学東千田キャンパス「206」（広島大学と放送大学の合築棟2階奥）
3. 内容
 - (1) 材料提供「過労自殺の拡大とその解釈について」
 社会科学部研究科教授 江 頭 大 蔵 氏（社会学）
 - (2) 質疑応答・意見交換
4. 定員 先着20人程度（学内外の研究者、学生・大学院生、企業や行政の関係者など）
5. 申込方法 別紙
6. 連絡先 広島大学地域経済システム研究センター
 担当：野崎祐子 phone(082)542-6992

以上

附属センター公開研究会 参加申込用紙

期日 2008年1月25日（金） 17:15～19:00
場所 広島大学東千田キャンパス「206」

下記にご記入のうえ、2008年1月21日（月）までに電子メールまたは f a x でお送りいただきますようお願いいたします。

定員に達した場合、ご希望に添えないことがあります。あらかじめご了承くださいようお願い申し上げます。

貴団体名 _____

連絡先e-mail _____

(複数で申し込まれる場合は、代表の方おひとりのアドレスをご記入ください。)

電子メールで送られる場合、下記項目が分かれば形式は問いません。

お 名 前	所 属 ・ 役 職

この研究会は、2007年度広島大学大学院社会科学部研究科長裁量経費特別研究「地域に対する経済学の応用と貢献—少子・高齢化問題やワーク・ライフ・バランスを事例に一」の一環として実施するものです。学内外の専門家や実務経験者を招へいして年度内に数回の公開研究会を予定しています。3月21日には日本総合研究所の池本美香氏らを招いてシンポジウムを開催します。

fax (082)249-4991

Email ynozaki@hiroshima-u.ac.jp

(アドレスの「@」は半角にして入力してください。)